

白老町活性化推進会議 第2回 基盤整備推進専門部会（報告書）	
開催日時	平成26年5月29日（木）15:00～16:50
開催場所	白老町役場 第3会議室
出席者 （●：出席）	○大頭 和彦 ●高橋 二郎 ●藤井 正嗣 ●吉国 寿郎 ●野本 裕二 ●石田 信雄 ●八代 紀裕 ●鈴木 孝義 ●岩崎 勉 ●田淵 正一 ●越湖 裕昭
会議概要	<p>1. メンバー紹介 自己紹介（初回参加者）</p> <p>2. 前回（第1回）の部会打合せ内容の報告</p> <p>3. 部会の取組内容の現状と課題を説明</p> <p>（1） 周辺の環境、道路、サイン等の整備・活用について</p> <p>（2） 既存の商業・観光施設、温泉・宿泊施設の活用について</p> <p>（3） 新規の商業・観光施設、温泉・宿泊施設の整備促進について</p> <p>（4） 鉄道、バスなどの交通アクセスや利便性の向上について</p> <p>（5） 都市計画について</p> <p>4. 部会メンバーからの意見</p> <p>（1） 周辺の環境、道路、サイン等の整備・活用について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歩いて象徴空間やまちを周遊するよう誘導してはどうか。</li> <li>・駅北側、駅南側からのどちらのアプローチが良いか。</li> <li>・JRによる利用者は、少ないのではないか。</li> <li>・ポロトからJR駅（町なか経由）まで誘導してはどうか。</li> <li>・バス利用観光は、1時間の滞在のため通過型である。</li> <li>・マイカーやレンタカー利用の観光増加により渋滞など地域住民の生活に支障をきたすのではないか。JR南北は平面交差のため立体交差も考えられる。</li> <li>・踏切や跨線橋の整備は必要ではないか。</li> <li>・象徴空間内に駐車場を整備した場合、周辺には客が流れない。計画が見えないなかで周辺をどう整備するかを検討するのは難しい。</li> </ul> <p>（2） 既存の商業・観光施設、温泉・宿泊施設の活用について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宿泊施設については、旧ヴィラ・スピカ白老が活用可能な施設と思うが売買には複数の条件があるようだ。</li> <li>・ポロト湖畔の温泉を活用した施設の整備として、他市町村事例や補助メニューを調べていただきたい。</li> </ul> <p>（3） 新規の商業・観光施設、温泉・宿泊施設の整備促進について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺に屋台村のような施設を造ることができるようにしてはどうか。</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・白老の強みは、食材が豊富である。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入込客数を80万（1991（平3）年度に年間87万人）と想定した場合、広い駐車場が必要になる。象徴空間内に整備するかどうかで周辺整備の考え方も違ってくる。</li> <li>・イオル計画時、このような会議等に参加した。当時、イオル整備の内容が見えないなか地区・観光活性化について期待を込めたが、実際はそのようにはならなかった。象徴空間についても基本・実施計画が見えないなかで活性化のための周辺整備を協議するのは時期が早いのではないか。</li> </ul>
<p>次回開催予定</p>	<p>6月下旬から7月</p>

## 基盤整備推進部会の検討内容

### 1 周辺の環境、道路、サイン等の整備・活用について

#### 【現状】

- ・ 周辺北側については、ポロト湖及び白老ふるさと2000年の森「ポロト自然休養林」を有している。

#### 【課題】

- ・ 周辺東側については、希少な動植物が見られるヨコスト湿原が広がっており、ポロト自然休養林を源流とし、ポロト湖を経て流入するウツナイ川につながる湿原である。
- ・ 周辺西側については、民間による住宅造成地があり良好な住環境を形成している。
- ・ JR白老駅北地区については、古く（昭和21年）から木材工場が立地している。
- ・ 木材工場北側にある町有地（旧町営野球場跡）は未利用地となっている。
- ・ JR白老駅東地区については、商業や業務施設の集積がみられるとともに、中学校、高等学校、保育園等の文教施設、町立総合病院、健康福祉センター、特養老人ホーム等の福祉施設があり地域住民の利便に供している。
- ・ 白老IC及び国道36号に容易にアクセスでき利便性が高い。
- ・ 鉄道南北を結ぶ幹線道路については、平面交差となっている。
- ・ ポロトコタンへの誘導として白老町公共施設サインを18基19面設置している。  
（文字「ポロトコタン」15面、写真4面）

### 2 既存の商業・観光施設の活用について

#### 【現状】

- ・ 旧「ヴィラ・スピカ白老（旧しらおい厚生年金保養センター）」が閉鎖中となっている。
- ・ 計画地内にポロト湖畔の温泉施設（日帰り入浴）があり、町民に利用されている。
- ・ 冬季間は、ポロト湖においてワカサギ釣りが行われ、町内外の方に利用されている。

### 3 新規の商業・観光施設、温泉・宿泊施設の整備促進について

#### 【現状】

### 4 鉄道、バスなどの交通アクセスや利便性の向上について

#### 【現状】

- ・ JR白老駅に容易にアクセスでき利便性が高い。

### 5 都市計画及び再開発について

#### 【現状】

- ・ 象徴空間地区内は第2種住居地域、地区内にポロト公園（地区公園4.46ha）がある。
- ・ 西側住宅地は第1種低層住居専用地域（沿道中心線から40mは第1種住居地域）に指定。
- ・ 公園通りからJR線路間は第1種住居地域に指定。
- ・ 鉄南地区では町道ポロト線東側が第1種住居地域、南側が第2種住居地域に指定。

### 6 基盤整備推進による財源額及び経済波及効果について

#### 【現状】